奴隷女王

ソアラ

Vol.11

MAGIC WORLD

カリーナの冒険 外伝

まいなぁぼぉい

成年コミック


Slave Queen
Soarer

奴隷女王 ソアラ

この物語はコミックペンギンクラブに連載していた『カリーナの冒険』の登場人物、ソアラ姫を中心とした外伝として描かれています。そのために今までの経緯を知らないと理解しがたいところがありますので、取りあえずいままでのストーリィを紹介します。

◎時も場所も分からないある星での出来事。

四つの人間の国ベルガ、シギリア、オリンダ、カルムは、各々の王家によって治められ平和に共存していた。かつて世界を滅亡の淵に追い詰めた危機を退けた四人の勇者の子孫であるその王家は、その血によって国を治めるとも言われていたのだ。

しかしベルガに現れた謎の魔導師ギャランによって、その平和な関係にも終止符が打たれた。彼はベルガの王家を乗っ取ると、隣国シギリアを攻め滅ぼしたのだ。

シギリアの王子、カリムは女に肉体を改造されてしまったものの、かろうじて脱出することが出来たが、助けを求めて放浪することになる。

一方、次にベルガに狙われたオリンダの王女、ソアラは、伯父のボルボの陰謀により、敵の手に落ちてしまう。

数々の拷問と、様々な人の手を経る内にソアラは、ひょんな事から古の邪教の巫女に転生してしまう。

その美しい肉体に不釣り合いな逞しい男性性器様の器官が股間に生え、そこからはいかなる病気をも癒す免疫物質を含んだ白い液体が吹き出した。さらに超人的な力を備えるようになったソアラに多くの欲望に取付かれた人間が殺到する。

とうとうギャランの手に渡ってしまったソアラは、かつての親衛隊隊長であったアルファの提案から、奴隷女王として国家規模の調教を受ける事になった。

国民を人質に取られた形のソアラは逆らう事が出来ない。

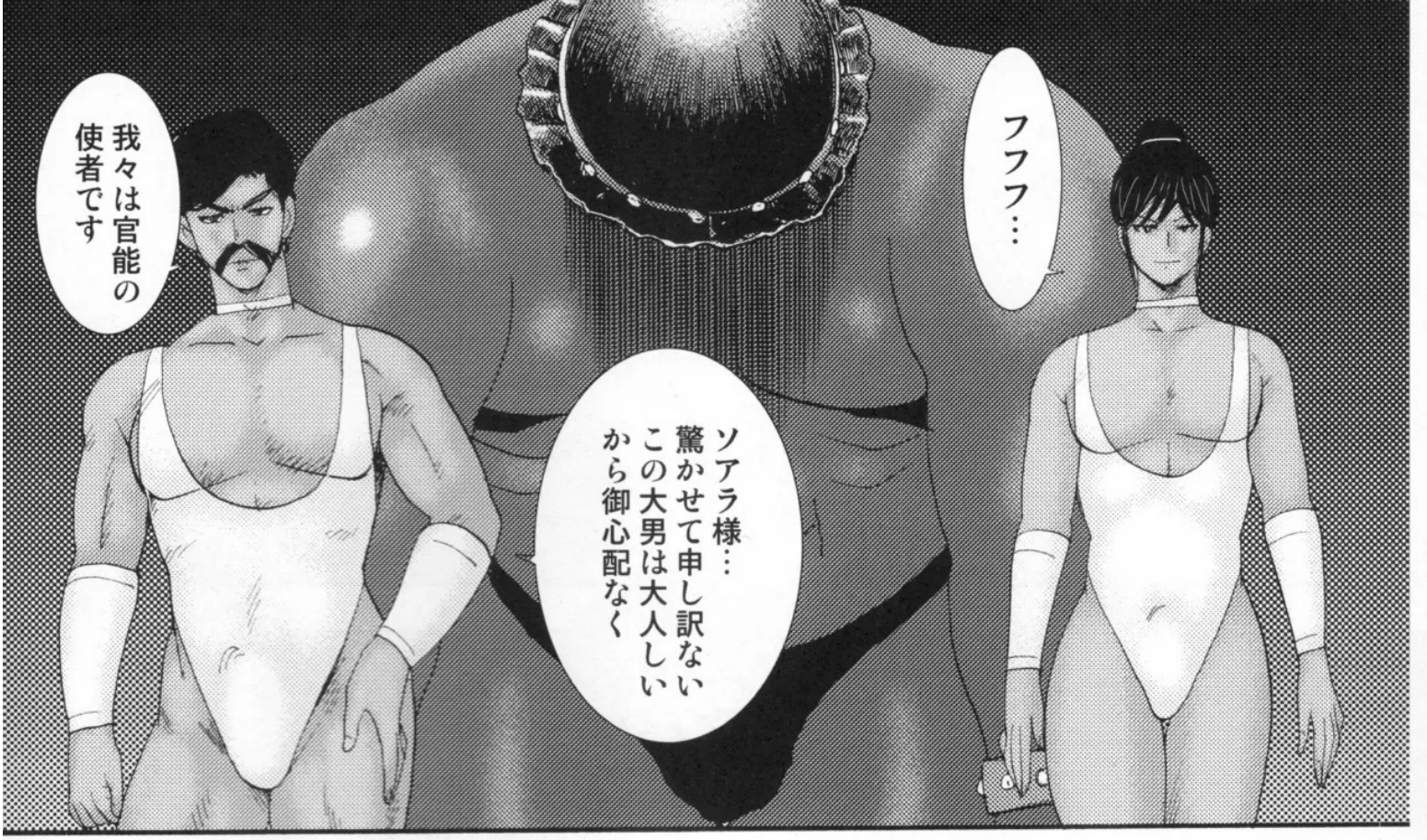
かつての友に、侍女達に、臣下に、国民に、屈辱の奴隷調教を受ける新女王ソアラの運命は……

作者ホームページ
http://www7b.biglobe.ne.jp/~minor/


性器と太腿と尻だけを使ってこの男を殺す…
ええ!?
……殺す?
それがどういうことか… すぐには理解できなかった…
そうです… 早速始めましょう… これから五分以内に殺せればソアラ様の今夜の仕事は終わりです…
すぐにお帰りになられてけっこうです しかし…出来なければソアラ様をお仕置きしなければなりません


そ… そんな!!
お仕置きといっても私はこんな身体ですから…
専門家にお願いします
専門家?


奴隷女王
ソアラ
まいなぁぼぉい
奴隷女王誕生編
娼婦ソアラ6
!!
ぐるるる…
ぐるるる…
あらあらダメよ…女王様を怖がらせちゃゴルフ…
ひいいいっ


フフフ…
ソアラ様…
驚かせて申し訳ない
この大男は大人しい
から御心配なく
我々は官能の
使者です

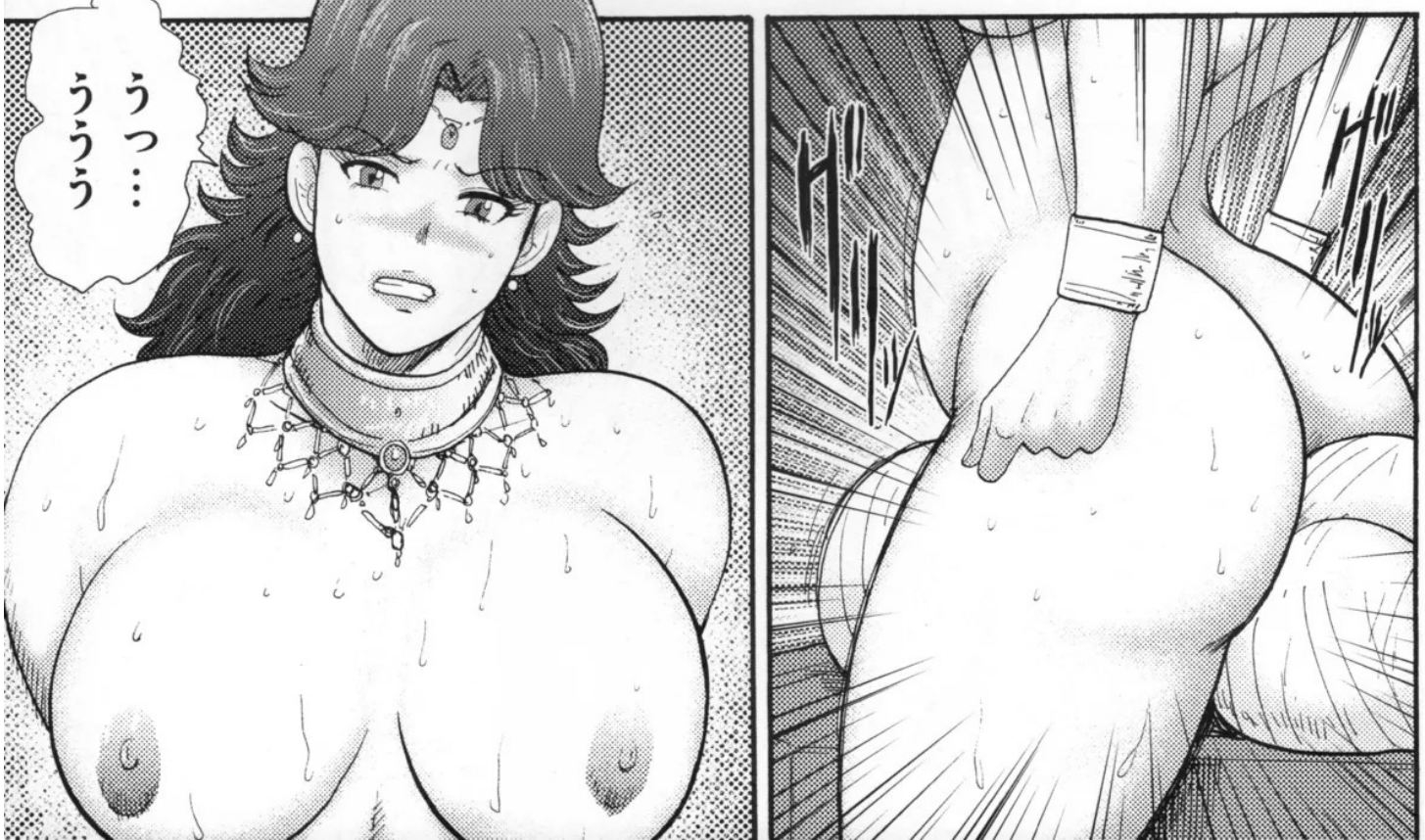

性術師？


この者たちは
セックスに長けた
者　性術師です


私達はありとあらゆる
性の秘術に通じて
おります…　人を
楽しませるだけでなく
性感によって苦しめる
ことも得意なのですよ


!!
ふふふ…
ソアラ様　すでに
一分経っていますよ
早く私を殺さねば
この者達が女王を
お仕置きしますよ
ああ…
そんな…
6
お仕置きという
言葉にソアラは
異常な恐怖を感じて
しまう…
ぎひいい
いい〜〜
いつもアルファの
命令に少しでも背くと
すさまじい拷問を
受けるからだ
ホホホ
ソアラ様が
言う事聞かない
からですよ
敏感なソアラの
肉体を魔法と淫具を
駆使して責め抜くの
だからたまらない


…つまり　尻や太腿だけで男を殺すと言う事はどういうことか…
ソアラにもおぼろげに
理解は出来たのだが…
実行に移すと
なると…
ああ…
ひっ
どうしました？
あと二分しか
ないですよ


うっ…
ううう


うっ うあああ
ふふふ…
はっ


ふふふ…
いくら私でも
一分くらいでは
死にませんよ
……
ああ… 私…
今… 本気で
この人を
殺そうと…


残念ですが
約束です…
ソアラ様…
私を殺せ
なかったので
たっぷり
お仕置きさせて
いただきます


!!
きゃあああ～～

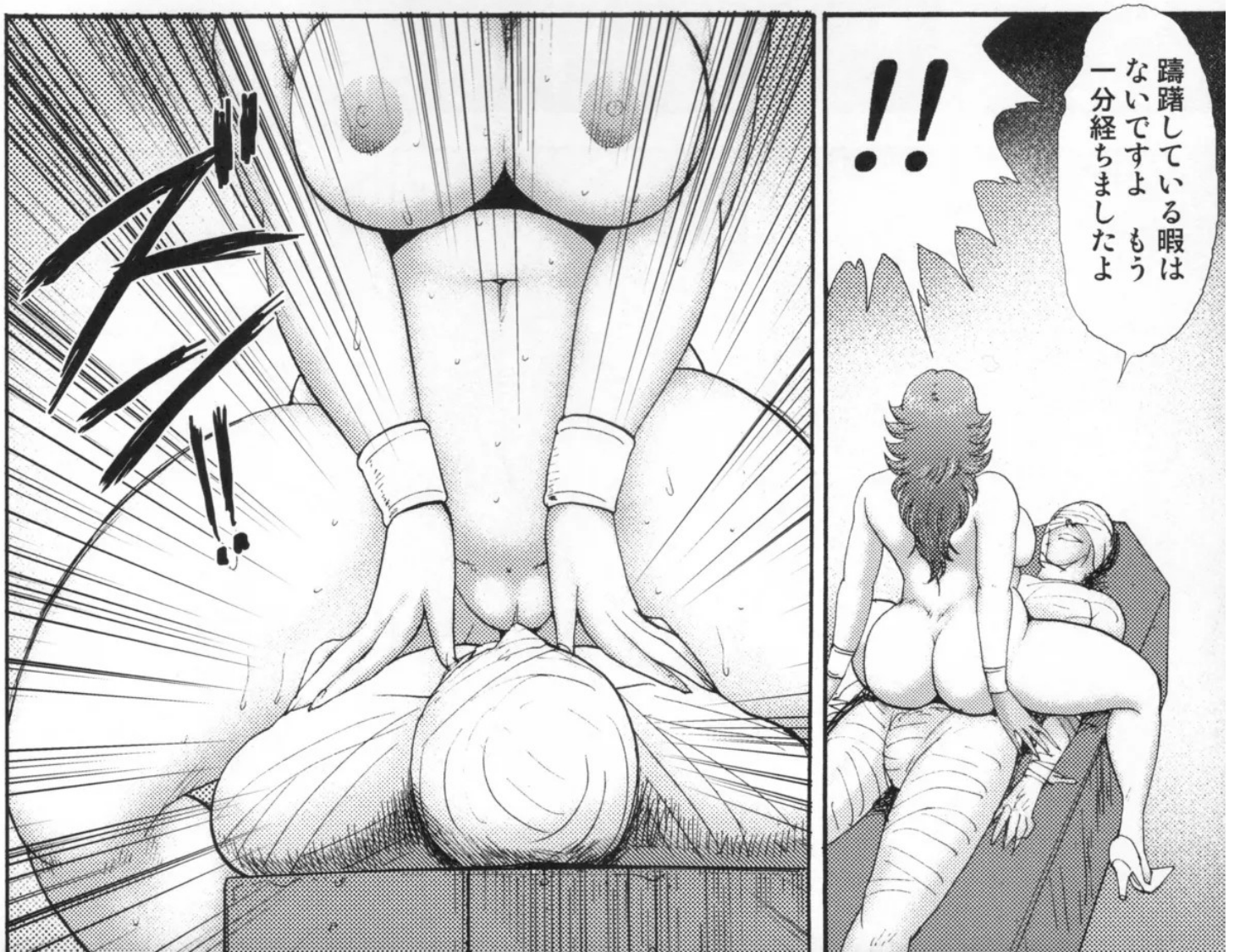

ひいっ
おおうっ
フフフ…　女王様
私達の性の秘術をもって
たっぷり啼かせて
さしあげます
おおお
……
本日は今までにない
真の快感を堪能して
もらいますよ


ソアラ様は色々身体を改造されている上に…魔法印まで刺青されているそうですね
私達は魔法だけでなく人体のつぼや薬品を使い人間の快感を掘り起こすのです
この指で…
このように！
あがぁはあああ
くふふ…
うおおおお…
いかがです？身体が熱くなって来たでしょう…


異様な感覚にソアラの肉体が熱く疼いてきた…
あっ あああ…
ぐあああああっ
いかがです？ソアラ様感じやすい女王にはたまらないでしょう
いやああ許してぇ！
ぎゃあああっ!!


そらそら
どう？
ソアラ様
うっ
うはあああっ
ああ!!
そこお～～～
らめえええ
ブシャアアアア
おおお…
おほ
おおお
くはっ
う…


はっ
気がつきましたか
今のはお仕置きとは呼べませんなこれからが本番ですよ…五分以内に私を殺せなければ…
次は本当にお仕置きですよ
ううう…


躊躇している暇はないですよ　もう一分経ちましたよ
!!
!!


うっ
ううう…
むぐぐ…
むごおう…
死んでぇ
死んでっ
ふむむっ
おくっ
はっ!!
むぐううう


ああ…
私…
どうしました？
もう少し
だったのに…

どうして… どうして
こんな事を私に
させるんです…


しかし…
こうすれば
ソアラ様は
けして私の事を
忘れないで
しょう？
そんな…


それは 私を
忘れてほしく
ないからですよ
私はまもなく
死んでしまいます
……
残念ながら
いよいよ
本格的に女王様を
お仕置きしなければ
ならなくなり
ましたね…


やっ…
やめてぇ


ぎひィィ 無理
こんな…お尻…
ムリィィ〜〜
ホホホ
大丈夫よ
ちゃんと
亀頭は
入ったわよ
おおうっ
うあああ
きつい!!
お尻が壊れちゃう


あっ
おおうっ
お尻!!
いくうう
ホホホ…　この女
肛門も開発済みね
手間がはぶけるわ
ぎひいいいい
んん〜〜
お尻
イヤアアー


ぐあああ…　これっ
駄目…奥まで　お尻の
奥にきてるうぅぅぅ
うはああ
もう
死んじゃう
さぁ…女王様
私達の精液を
たんと召し上がれ
ふぁあ
我々の精液は
特別ですよ
おもも…


おお…
いいわよ　女王様…
我々の精液の中には
女を感じさせる物質が
含まれているんです
たっぷり味わって…
おぶっ
ドプッ
ぷはぁ
ゴプ…
ズニュル


あっ…
ダメッ!!
出るう
ほう…
これが噂の
女王のペニス
ね…
これは
素晴らしい
責めがいが
ありそうだ
ああ…
ソアラの敏感な部分に対して
情け容赦ない責めが開始された…
魔法だけでなく妖し気な
体術や薬品を使った
性的拷問に
ソアラはたまらず
何度も悲鳴をあげ失神した


おおお…
う…く…
ソアラ様…私がなぜこんな事をするかをお話します
私は…無実の罪で鉱山での強制労働の刑に処せられました…ボルボ伯の手下がそこで
私を殺そうと待ち受けていたのです
私はなんとかそこから脱出しようとしました…さいわい友人がこの鉱山の古い地図を手に入れ送ってくれました
密かに抜け出した私は地図を頼りに鉱山の奥へと向かいました…


しかし…その先はまるで迷路のようで落盤もあり古い地図はあまり役に立ちませんでした


一晩か…二週間か…さまよい続けた私は突然不思議な所に出ました…見た事もない光景が広がっていました


後で知った事ですが…そこには
多量の魔晶石と呼ばれる
貴石が落ちていたのです
私はなにげに
それを拾いさらに
奥に進みました


私が外に出られたのは
奇跡だったのかもしれません…
その後　私はかつての従者に
助けられました
私はその魔晶石を
バルトで高く売り
巨額の富を手に
いれましたが
身体には取り返しの
つかないダメージを
負っていたのです
しかし……
その魔晶石は後に
オリンダとの戦争に
使われたと聞きました
その事をソアラ様に
お詫びしたかったのです
もちろん…
ソアラ様の肌に興味も
ありましたが…
かつてはソアラも
国の事…
ひいては
この世界と国民の
ためにとギャランに
抗っていたが…


しかし…　今はギャランの虜となりかつての臣下に裏切られ
国家規模の肉体改造と調教を受ける身となっては…
さて…　女王
私を殺すのです
初めは…
妹のコロナがまだ
一部の軍隊を率いて
マリナの国境で抵抗して
いると聞いて心配して
いたが…
最近ではそれももう
どうでもよくなっていた…
今は毎日身に受ける凄まじい拷問と肉体改造
そして調教に耐えるだけで精一杯だった…


も…　もう
いいのよ!!
もうオリンダも
王家も国民も
どうだっていいの…
25
無理です
ソアラ様…
私の性器は
役にたち
ません


おっ
おおおっ
ズコッ
ズコッ
うっ
ズンッ
ズンッ
あはあああ
出るう…
ブルル…


ああ…
おふっ




信じられない
ご主人様の
ペニスが…
おお…
ソアラ様
こんな…
こんな事が


はああ…
ペロ…
ペロ…
おおお まるで犬のような舌使い…
ソアラ様淫らすぎます
ジュルルル
ゴブゴブ…
おおう
おおっ射精させたのか？
すごい…こんなこと


ぷはっ
ハア…
ハア…
ハア…
おお…
ソアラ様… やはり
ソアラ様は女王に
ふさわしいお方です

私は…
もう思い残す事は
ありません…

ソアラ様に
栄光あれ…

その後ー
謎の男は去り夜明けまで
ソアラは性術師達に
責め続けられた

数限り無い絶頂と
射精を繰り返され
ソアラは悶絶した

ひいいっ

溶けるううう
死んじゃうううう

男爵からのお礼です
たっぷり楽しんで下さい
女王様


おあああああ〜〜
失神することさえ許されない無限に続く絶頂が性術師によってソアラの肉体に叩き込まれた
ドピュッ
ドピュッ
女王様どう？ここをこうされると…
うひいいいやめてぇぇ死んじゃうう


ああっ
ふふふ…
なんて淫らな
アヌスだ　女王様
あひゃあ
あああ…


ああああっ
そこっ
駄目ェェ!!
クチュッ
クチュッ
いっ
いくっ
おっおしりぃ…
気持ちいいですぅ
もっ…もっと
おおお…

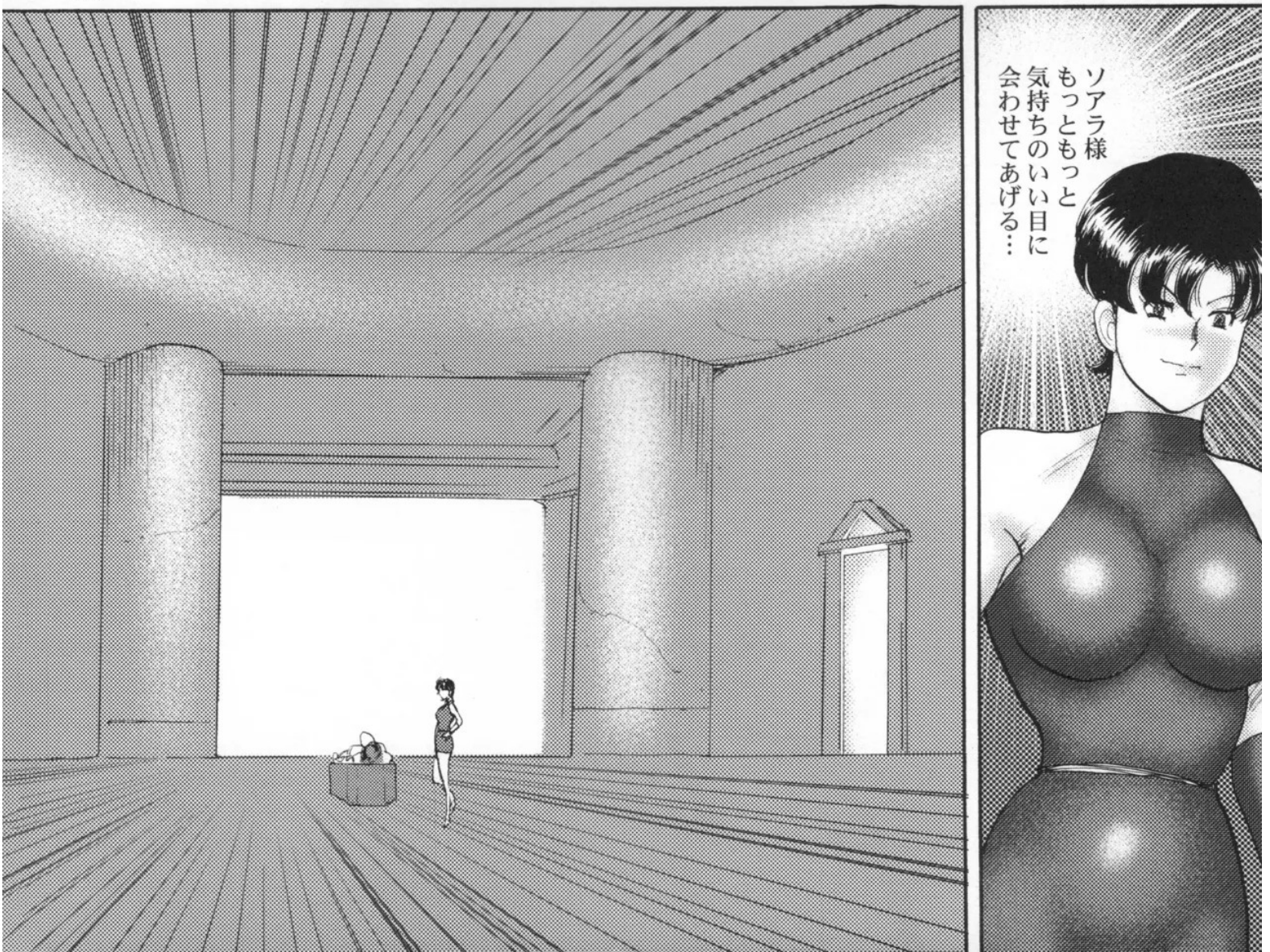

性術師の秘術の効果かソアラは続けざまに大量に射精し続けた…
おおっ
おおうっまたああ
あああ…どうしてこんな…連続して…


うはあああああ
こんなぁ…たったまらないいい
ソアラ気持ちいいのおお
ズュルルルル
ズュルルルル
ううあああああ


あ…
あああ…
おお…
あああ…


ソアラ様…
男爵は満足してお帰りになられました 初めての高級娼婦のお仕事見事に勤められましたわね
これから毎月二回ソアラ様を競りにかけて売り出します…
もちろん 一般国民にも安い値段で女王の肉体を提供していただきます 最低の安淫売として…
……
好きに…なさい…




ソアラ様
もっともっと
気持ちのいい目に
会わせてあげる…

高級娼婦として
デビューを果たした
女王ソアラ
しかし次に待っていたのは
ワンコインで買える
最低娼婦としての
惨めな仕事だった…

市民に農民　浮浪者
若者から老人　果ては子供にまで
名もない平民に肉体を蹂躙され一日に何十人ものノルマを
課せられた女王は精液便所と化す…　しかしそれ以上に
惨めな境遇がソアラを待ち受けていた…

『奴隷女王ソアラ』
奴隷女王誕生編いよいよ完結

実験動物ソアラ

あとがき

どうも、まいなぁです。これを作っている時、とんでもない災害が起こりなんだかわさわさと心落ち着かなくなっています。しかし僕自身はたいした損害もなく、単に生活のペースを乱されただけなんですが、この程度で右往左往していてはいけませんね。まだまだ未熟だなぁ…　というか人間なんてなかなか進歩しませんね。

これで娼婦編も完結し、次巻からは奴隷女王誕生編の最終話が始まります。

予定としてはこれで同人誌『奴隷女王ソアラ』を一旦終わらせようかなと考えています。

そして『カリーナの冒険』の本編を再開するかなと考えているのですが…

まいなぁ



いい人屋どすこい堂

発行　2011年4月30日

印刷　しまや出版

連絡先

minor@kjd.biglobe.ne.jp

Slave Queen Soarer

